

■ 道路・街路事業

1. 連携と交流を支える総合的な交通ネットワークの形成

○物流ネットワーク形成のための道路網の整備

【幹線道路とのアクセス強化】

地域高規格道路「旭川十勝道路」の一部として整備する「**旭川東神楽道路（道道鷹栖東神楽線）**」は平成25年度に事業着手し、用地調査・用地補償、工事を進め、令和4年3月28日に東神楽側の5.5kmを供用開始するなど、着実に整備を推進しています。

【都市と農山村との連携・相互補完の強化】

地域の医療や生活、農作物等の物流を支える交通ネットワークの連携強化のため、**旭川幌加内線**、金山幾寅停車場線などの整備を推進します。



旭川幌加内線

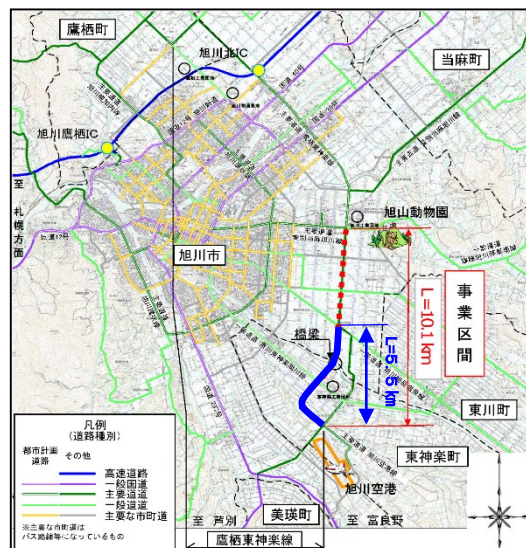
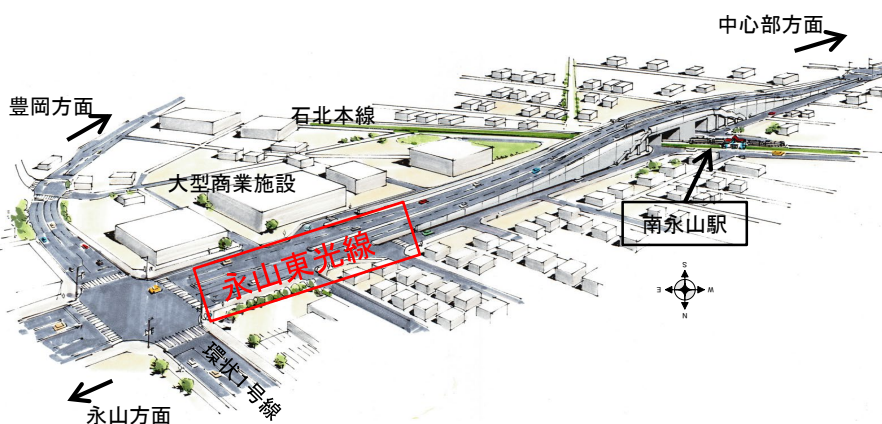


金山幾寅(停)線

○都市の活性化や生活の質の向上を図る道路網の整備

【都市内の渋滞対策】

都市交通の円滑化を図るため、永山東光線の整備を推進します。



旭川東神楽道路（鷹栖東神楽線）

防災・減災、国土強靱化のための
5か年加速化対策
★対象箇所（アンダーライ너）

- ◆対策期間：2021年度～2025年度
- ◆基本的考え方：気象災害、大規模地震、インフラの老朽化から、国民の生命・財産を守り、社会の重要な機能を維持することができるよう、防災・減災、国土強靱化の取り組みの加速化・深化を図る。

2. 産業活動や暮らしを支える社会資本の効果的な整備

○地域の生活環境を支える道路の整備及び保全

橋梁やトンネルなどの老朽化対策、長寿命化の取組を推進するため、菅大橋（天塩中川停車場線）や赤岩トンネル（夕張新得線）の補修などを推進します。

また、土別滝の上線等において、落石対策、地すべり対策を推進します。

○安全で安心な道路交通環境の確保

幹線道路や通学路等における交通安全対策として、東川東神楽旭川線などの歩道整備や、土別滝の上線（朝日市街地）の歩道拡幅事業を推進します。

○冬期における安全で快適な道路交通の確保

吹雪や雪崩等の防雪対策として、夕張新得線の整備を推進します。



菅大橋



土別滝の上線



東川東神楽旭川線